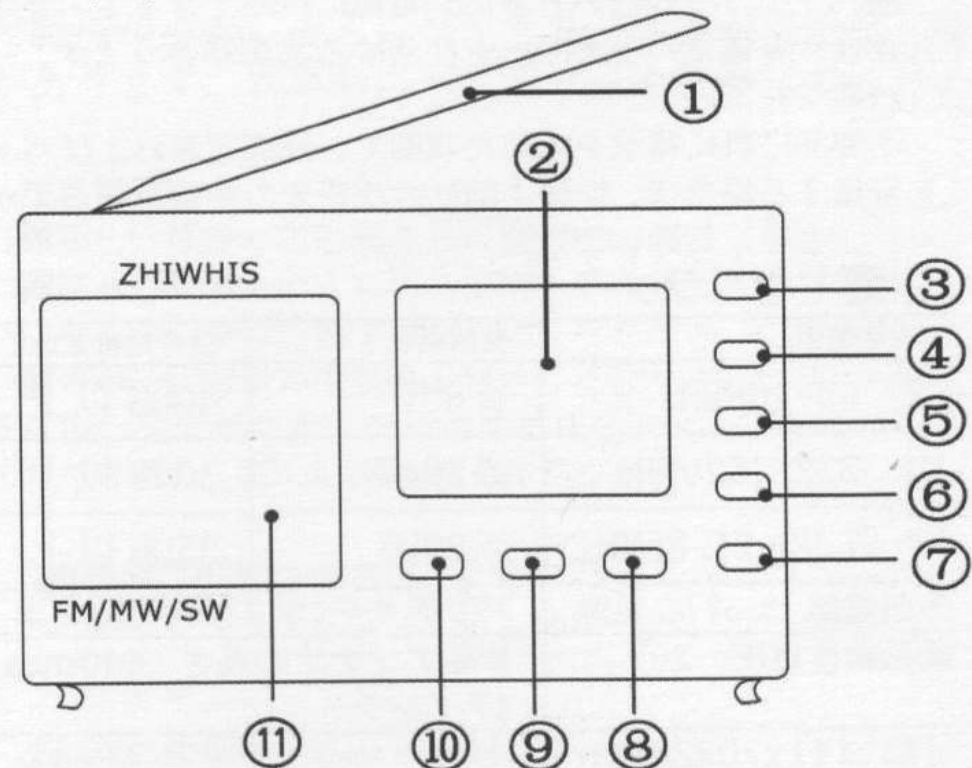


# DSP プログラム フルバンドトレシーバ FM/AM/SW ラジオ (310)

弊社最新商品 ZWS-310 をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。お客様の生活に楽しみを与えることを願っております。

紙のサイズが限っていますので、印刷した字数が小さいです。お客様は弊社にご連絡してマニュアルのデジタル版を入手することができます。またはメールでご連絡ください。[ZHIWHIS@SINA.COM](mailto:ZHIWHIS@SINA.COM)

## 一、製品イメージ図



①: アンテナ

②: 液晶ディスプレイ

- ③:電源スイッチ(短く押す)/スリープ(長押し)
- ④: BANDS: FM-AM-SW バンド切り替え
- ⑤: METE: 短波クイック選択ボタン
- ⑥: TUN+: 選局+/時刻+
- ⑦: TUN-: 選局-/時刻-
- ⑧: M-: メモリーラジオ保存 NO-/保存の放送チャンネルを獲得-
- ⑨: M+: メモリーラジオ保存 NO+・保存の放送チャンネルを獲得+(短く押す)/目覚まし時計を設置(長押し)
- ⑩: MEMO: プリセット選局(短く押す)  
/自動選局&保存(長押し)/時刻設定ボタン(長押し)
- ⑪: スピーカー

## 二、各ボタンの機能説明

### ■TUN+ボタン / TUN-ボタン

短く押す: マニュアルスキャン選局

電源が入った状態で、「TUN+」を押す度に、周波数の大きいチャンネルが順次表示されます。「TUN-」を押す度に、周波数の小さいチャンネルが順次表示され、ご必要に応じて選局してください。

長押し: オートスキャン選局(2秒間以内)

「TUN+」ボタンと「TUN-」ボタンを長く押し、2秒間以内にかけて自動サーチを行い、上または下に自動的に自動サーチします。クリア信号を受信すると自動的に停止して、チャンネルを再生します。自動検索する途中で、「TUN+」ボタンまたは「TUN-」ボタンを短く押し、検索を直ちに停止し、停止位置の

周波数のチャンネルを再生します。

長押しモード:(2秒以上)

「TUN+」ボタンと「TUN-」ボタンを長く押し、2秒間を超えたら、離さないとずっと周波数変調します。周波数帯の元の周波数に応じて上または下に調整します。放した直後に調整が停止して、周波数に信号があるかどうかにかかわらず、この周波数のチャンネルを再生します。

三つの操作モードは、機能が独立しており、混在して使うことができます。

### ■プリセット選局:

機能: 聴き好きな放送局では予め保存できます。

全自動的にチャンネルを検索して保存する機能:  
設定:

電源オンにする状態で、「MEMO」ボタンを2秒間長く押し、ラジオが自動的に最も低い周波数ポイントを始め、自動的にすべてのチャンネルを検索します。信号があるチャンネルは自動的にラジオに保存します。自動的にチャンネルを検索して保存した後、「M+」/「M-」ボタンを押してチャンネルを選択します。

手動でチャンネルを保存します:

設定:

メモリー登録の仕方: 例えば、FM放送の場合、

1、「TUN」ボタンを押して、お好みのチャンネルを選択してください。

2、「MEMO」ボタンを押して、画面右に文字「M」と

存台アドレス号を表示して、保存したチャンネルのアドレス番号1-20が点滅します。

3、「M+」/「M-」ボタンを短く押して保存したチャンネルのアドレス番号を調整してください。

4、もう一度「MEMO」ボタンを押して保存します。約1秒間で、お気に入りのチャンネル周波数が目標の保存番号に保存します。

### 放送局（選局）の削除について：

ご注意：1つのチャンネル保存アドレスは1つの周波数ポイントしか保存できません。同じ保存番号が再度保存されると、最後に格納された周波数が置き換えられます。

#### 1、一局ずつの削除

[M]ボタンを押して、削除したい放送局の番号を見つかります。画面右上の数字が表示されます。

「TUN」ボタンを押すと、好きな局に移動し、「MEMO」ボタンを短く押して、続いて「M」ボタンを短く押して、削除する局の番号に移動し、さらに「MEMO」を短く押すと、新しい局が保存され、元の局が上書きされる（つまり元の局が削除された）。

#### 2、一括削除

「MEMO」ボタンを2秒間押した後、MEMOボタンをもう1回押すと、保存されていたラジオ局がすべて削除されます。

### ■アンテナ：

360度回転アンテナ、長さ約440mmの超長い7セクションテレスコピックロッドアンテナは、正確な信号の放送局を受信しやすいです。高感度受信できますので、FM / AM / SWの各帯域で安定した受信信号を受けることができます！アンテナが丁寧に製造し、壊れにくいので、長時間に使用できます！

#### 1. FM/SW 短波ラジオを聴く

本製品は、360度回転するロッドアンテナを使用してFM/SW短波ラジオを受信します。ラジオを聴くときに、アンテナを引き出して長さや方向を変えて受信位置が最適になるようにしてください。

ヒント：強い電波干渉の影響を受けたら、受信電波が不安定になると、ロッドアンテナを短くしてください。

#### 2. AM(中波)放送を聞く

本機は受信アンテナ内蔵の磁気アンテナを採用しており、電波を受信する際には一定の方向性を持っているので、体の向きを適切に回転させて最適な聴取位置を探すことができます。

本体が小さいだけに僅かなポジション変えで大きく変わります。

「感度が悪い」と思ったら、受信できるポジションをまず探してみてください。

### ■スリープオートオフ機能

機能：10分間～90分間スリープオートオフ機能

設定：時計状態で、「SLEEP」ボタンを2秒間押し続ける。にディスプレイに「Zzz」と睡眠時間の「90」が表示されますが、それはラジオがスリープオートオ

フ状態に入ったと意味し、ラジオを聞き始めてから 90 分間後、自動的に電源が切ります。

「POWER」ボタンを押すたびに、90-80-70-60-50-40-30-20-10 が減少し続けます。ユーザーは実際のニーズに応じて設定できます。必要なスリープ時間を選択した後、ラジオは 2 秒後に自動的にオンになります。スリープ状態を設定した後、LCD の左隅にスリープのアイコンを表示します：Zzz。

### ■時間を調整する方法：

1、電源オフ「OFF」の状態、LCD 画面に時計を表示します。本製品は 24 時間制であります。電池を入れると、初期時刻表示は「0:00」となります。

2、時計状態で、ラジオの「MEMO」ボタンを 2 秒間押し続ける。ディスプレイに「時間」の表示数字が点滅し始めます。時間調整+「TUN+」ボタン、若しくは、時間調整-「TUN-」ボタンを押して時間の設定してください。

3、「MEMO」ボタンを押し、ディスプレイに「分」の数字が点滅し始めます。時間調整+「TUN+」ボタン、若しくは、時間調整-「TUN-」ボタンを押して時間の設定してください。

4、時間と分を調整した後、もう一度「MEMO」ボタンを押すか、または 2 秒間ボタンを操作しないで、調整された時間が確認できます。

注意：充電式の電池を使用するのであれば、2 組用意(4 本)して交換時は充電済の電池と速やかに交歓しての使用となります。


何故かという、交換時一分するとメモリーしたチャンネルや、時刻が消去されますので再びメモリーや時刻セットが必要となります。

### ■目覚まし時計機能(自動電源オンにする機能)

アラーム時間を設定するのは、実際にはラジオの自動パワーオン時間を設定することです。

本製品はタイムドブート(アラーム)機能を設定した後、電源オフの状態、設定した時間になったら自動的に電源を入れます。電源がオンにしてラジオ周波数はシャットダウンした時の周波数と同じです。

設定方法は以下を参照してください。

1・電源オフにした後、時計状態で、ラジオの「M+」ボタンを短く押して、画面に「目覚まし時計のアイコン」を表示します。

2・「M+」ボタンを 2 秒間長く押して、時間の単位が点滅します。ラジオの「TUN+」ボタン/「TUN-」ボタンを押して、必要なアラーム時間を調整してください。

3・時間を調整した後、「M+」ボタンをタップして、分単位が点滅します。ラジオの「TUN+」ボタン/「TUN-」ボタンを押して、必要なアラーム時間を調整してください。

4・時間を調整した後、もう一度「M+」ボタンを軽

く押して、またはボタンを操作せずに2秒間後に、アラーム時間が自動的に確認します。他の操作が必要なく、ラジオが指定した時間に自動的にオンになります。

#### 解除目覚まし時計：

電源が切っている状態で、「M+」ボタンを短く押す、目覚まし時計解除されます、目覚まし時計の記号が消える。

#### ■LCD バックライト

夜間で便利に使うためにラジオは特別に LCD バックライトが装備しております。すべての操作を行うと青いバックライトが点灯します。5秒以上操作しないと、バックライトが自動的に消灯します。

ラジオ時計が 18:00~06:59 の時に、いずれかのボタンを押して青いバックライトが点灯します、点灯時間が5秒です。電力を節約するために、ラジオ時計が 07:00 から 17:59 の間に青いバックライトが点灯しません。

#### ■AM 進捗値 9KHZ または 10KHZ の説明：

設定方法：クロックの状態、同時に M- と MEMO ボタンを約3秒間長く押し続けて、LCD ディスプレイに9または10を表示して、「TUN+」/「TUN-」ボタンを押して、実際に必要な AM 進捗値を選択してください。

9K：522-1620KHZ      10K：520-1710KHZ

注意：北アメリカでは、例えば：カナダ、メキシコなどの北アメリカ地域と南アメリカ地域の国の場合は、AM 進捗値は必ず

10K を使用してください。他の国では、AM 進捗値 9K を使用してください。

#### ■バッテリーをインストールします

ラジオの背面にあるバッテリーカバーを開けてください。2本の単三電池を電池の正と負の端子の正しい方向通りに取り付けてください。(AA1.5V×2)(ラジオのバッテリーカバーの左側に印刷した提示をご参照ください)、バッテリーカバーを閉じてください。

ラジオを聞くときに、ラジオ音量が不安定になると、ディスプレイが淡色表示になるか、またはバッテリー記号が点滅します。バッテリー残量が不足な可能性があります、お早めにバッテリーを交換してください。

#### 注意事項：

■新しい電池と古い電池との併用をお避け下さい。

■電池の液漏れによる製品損傷を避けるように、長時間お使いにならない場合、電池を取り出してください。

■万が一、電池の液漏れが発生しましたら、乾燥した綺麗な柔らかい布で電池ボックスの中にあるアルカリ液を綺麗にふき取ってから、新しい電池を入れてください。

#### ■外部電源を使用します

このラジオは外部5V電源インタフェースを設定しております。

接続：外部電源を DC-IN 5V に接続し、ラジオの USB ポートに接続したらラジオが使用できます。

切断：ラジオの電源をオフにして、ラジオ USB ジャックから外部電源を切断して、外部電源が切断できます。

ヒント：

■外部電源を使用する前に、設備に破損を防止するために、外部電源の極性をチェックしてください。

■外部電源電圧範囲は 3V~5V で使用できますが、最大電圧は 5V を超えないようにしてください。そうしないと、ラジオが正常に動作できないか、ラジオが損傷する恐れがあります。

■充電するときに、充電可能なバッテリーではない場合は必ずバッテリーを取り外してください。

■バッテリーがないときに、電源に供給できます。充電するときは、充電式バッテリーを使用する必要があります。

注意：

本製品に既に電池を入れた状態で、外部電源およびバッテリーを変換する場合は、切替え前に、ラジオの電源を切ってから（クロック状態）、変換してください。

■主なパラメータ：

周波数範囲：	受信感度：	信号対雑音比：
FM: 63-108MHz	≦8UV	40DB 以上
AM: 522-1620KHz	≦20mV	30dB 以上
SW: 5.90-21.85MHz	≦20UV	25DB 以上
外部電源 :3-5V DC 電源	バッテリー:単3形乾電池2本	
最低動作電圧: 2v	伸縮アンテナの長さ:440mm / 17インチ	
寸法 :111x70x26mm	外部イヤホン: Φ3.5MM/32Ω×2	
	スピーカー: Φ50MM 8Ω 0.5W	

使用上のご注意：

1) 製品を重いもので押ししたり、激しい衝撃を与えないでください。

2) 直接に日当たりの場所、高温または多湿な場所にさらさないでください。温度が-5℃より低くと 50~5℃より高いところで、使用しないでください。

3) ケース表面の腐食を防ぐために、化学薬品で製品を拭かないでください。

4) 内部コンポーネントのパラメータを分解または調整しないでください。

5) 明らかな人為的損傷（アンテナの破損・折れ曲がり、落下、バッテリーの漏れ腐食）については、品質保証の対象外です。

6) 特に記載していない限り、本製品の保証期間は1年間です。1年間を超えたら材料費を請求する可能性があります。

本製品は厳しい検査を受けて出荷します。製品に品質問題がある場合、100%返品、若しくは代替品提供のサービスをさせていただきます。

製品についてご質問がある場合は、プラットフォームのメールでお問い合わせいただくか、次のアドレスにお問い合わせください。[ZHIWHIS@SINA.COM](mailto:ZHIWHIS@SINA.COM)

私たちはお客様に満足できる答えを提供します。私たちの製品が好きだと希望します。